



松山通信 9・10月号

Matsuyama Press

第3号

発行日:平成28年11月1日

第15回松山高校学校祭

体育の部

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 準備体操 | 6 ドリブルリレー |
| 2 2人3脚リレー | 7 パン食い競争 |
| 3 障害物リレー | 8 長縄跳び |
| 4 スウェーデンリレー | 9 紅白対抗リレー |
| 5 綱引き | |



9月29日(木)体育の部、30日(金)文化の部と2日間にわたって松山高校の学校祭が行われました。今年の学校祭のテーマは「炎の松高祭」。小規模ながらも、手作りのぬくもりを感じられる学校祭でした。

体育の部では、生徒・教職員が紅白のチームに分かれて対抗戦を行いました。序盤から熱戦に次ぐ熱戦で、どちらが勝利してもおかしくない好勝負が続きました。後半に入っても両チームの接戦は続き、最終種目の紅白対抗リレーで総合優勝が決まるという白熱した試合展開でした。最後は紅組がチームの団結力を見せ、総合得点で逆転勝利を収めるという盛り上がりを見せました。

翌日の文化の部では、各学年が展示やステージ、模擬店などを行いました。1年生は今年の流行を取り入れた「ペーパークラフト」、2年生は夜間の学校ならではの「ウィンドウアート」、3年生は細かく綺麗に仕上げられた「ちぎり絵」、4年生は「誤変換クイズ」でステージを盛り上げました。模擬店は、ホットケーキやうどん、焼き鳥、カレーなど充実した内容で来校された方々にも楽しい一時を過ごしていただくことができました。文化の部については、投票の結果により展示・ステージ部門が2年生の「ウィンドウアート」また、模擬店についても2年生の「赤田うどん」が賞を受賞し、今年も学校祭も好評のうちに締めくくられました。

文化の部



模擬店の部		ステージ・展示の部	
1年 ミニホットケーキ & ドリンク	1年 ピカチュウ	1年 ペーパークラフト	
2年 赤田うどん	2年 ウィンドウアート	2年	
3年 焼き鳥	3年 ちぎり絵	3年	
4年 インドのカレー	「巖島神社」	4年	
		4年	誤変換クイズ
教科の展示		有志	
国語科	理科	3年	プラモデル展示
書道	家庭科		学校行事ライブショー
ガーデン・ポスター			



10月16日(日)に軟式野球大会があり、4年生の柴倉さんと1年生の藤本くんが出場しました。松山高校は教員も含めたチームとして参加し、初戦の玉野備南高校に見事勝利を収めることができました。その後、玉野備南高校の生徒と連合チームとして2回戦に臨み、鳥城高校と対戦をしましたが、惜しくも敗れてしまいました。今年度野球部として始めての試合でしたが、皆が楽しくフェアプレーで1勝を掴み取ることができました。皆さんお疲れ様でした。

岡山県定通制秋季大会



松高祭 Photo Gallery



だが、それぞれが課題を見つけ、冬季大会へ繋がる試合になりました。



11、12月の行事予定

- 11月 1日(火) 陶芸教室
- 11月 2日(水) 授業公開
~10日(木)
- 11月 11日(金) 校外学習
- 11月 15日(火) 防犯教育
- 11月 29日(火) 交通安全教育Ⅱ
- 11月 30日(水) 生徒集会
- 12月 6日(火) 陶芸教室
- 12月 13日(火) 第2学期期末考査
~16日(金)
- 12月 19日(月) 芸術鑑賞会
- 12月 20日(火) 性教育講演会
- 12月 22日(木) 終業式

10月11日(火)に生徒会役員選挙がありました。新役員は次の通りです。

生徒会長 3年 三村 知里 さん
副会長 3年 松本 和希 くん
書記 2年 大角 有沙 さん
会計 2年 大森 雅弘 くん

新役員が挨拶の後、旧役員との挨拶がありました。新会長の三村さんの挨拶「まだまだ頼りない私ですが、みんなが楽しい学校生活を送れるよう頑張ります。」

生徒会役員選挙

**第62回岡山県高等学校
定通制生徒生活体験発表大会**

10月8日(土)に高梁市文化交流館で行われた大会に、本校代表として3年生の三村さんが出場しました。「できることから頑張る」というタイトルで、「面倒くさいことや、嫌なことから逃げようとする気持ちを克服する」と、自分の経験や変化を交えて、堂々と発表してくれました。



挨拶を行う旧役員



新役員



1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校

電話 0866-22-3618

FAX 0866-21-1007

HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>

検索キーワード

「希望の翼 松山高校」



働きながら学ぶ